

# 田舎

作詞 作曲 / 中田亮  
編曲 / 小田内志徳

気が進まない里帰り 田舎のお盆の夏の思い出  
何かに導かれるように ぽっかり空いたスケジュール  
多忙な毎日や人混みにも慣れた 都会暮らし  
トンネルを一つ また一つ越えるたび 懐かしい景色

少年のままの僕が そこにはいたんだ

広がる空と続く大地に 押し潰されそうになりながらも  
しばらく向き合えないでいた  
あの日の自分に 出会えた気が したんだ

埃まみれのピアノ 水の通わないバスルーム  
好き放題に伸びた草木 軋む廊下の蜘蛛の巣  
おそらく何年も前に 居間で撮ったであろう写真  
大家族の笑顔と共に 日本家屋の佇まい

少女のままの君が そこにはいたんだ

軒先に降る大粒の雨 表情が一変していく山の天気  
縁側からのぞいた西の空 夕立あとの夕焼け空  
綺麗だったな 綺麗だったな

あの頃に戻れたら 何から話そう どんなことをしよう

気が進まない里帰り だけど大切な僕の思い出  
あの日の感じた夏の空を そのまま君に伝えたいな